

支援プログラム

作成日

2025 年

1 月

31 日

法人（事業所）理念	<p>“24時間365日”必要な方へ、必要な時に、必要なサービスを届ける。 どんな障がいがあっても、自分らしく輝くことをあきらめず生きていける地域創りをすすめていく。 なちゅらんに関わる“すべての人たちの笑顔”を大切にしていく。</p>					
支援方針	<ul style="list-style-type: none"> 利用者が生活能力向上のために必要な訓練を行い、及び社会との交流を図ることができるよう、適切かつ効果的な指導訓練を行うものとする。 保護者の必要なときに、必要なサービスの提供ができるように努める。 地域との結び付きを重視し、密接な連携に努める。 					
営業時間	8 時	30 分から	17 時	30 分まで	送迎実施の有無	あり なし
	支 援 内 容					
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> 日中の体調変化に留意し、バイタルチェックや投薬等の必要な管理・記録を行う。 適切な食事・更衣・入浴・排泄等、日常生活全般の援助・支援を行う。 				
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> 日中の活動を通して、バランスボールやライダー、プロンボード、SRC等、個人の課題に合わせた運動を行う。 体を動かす機会を設けて、体操やマッサージを行い、身体機能の維持と機能の低下を予防する。 				
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> 四季折々の活動を通して、四季の感じ、感性を育む。 集団活動（パラバルーン、楽器演奏等）を通して、各感覚を刺激する。 				
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> 指差し、表情、サイン、ジェスチャーを用いて、自分の気持ちを表現することができる場を設ける。 絵本、劇、紙芝居等の表現活動を行いながら、言葉や言葉のイントネーションに触れて、表現の違いを楽しみ、感じる。 				
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> 散歩や製作活動を通して、他の利用者や職員との関係を構築していく。 他の利用者や職員とあいさつやコミュニケーションを取れる機会を作る。 				
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> 家庭での困りごと等、不安なことを相談しやすい環境を整えていく。 必要なときに必要な支援を講じていく。 		移行支援	<ul style="list-style-type: none"> 学校への進学に向けた情報提供や支援を行っていく。 	
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> 他の事業所や学校と連携を取り、普段の様子や出来事等の情報共有を行う。 		職員の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> 毎月の会議や研修を通して、個々のスキルアップや個人の質の向上を目指していく。 	
主な行事等		<p>お花見、プール遊び、音楽会、運動会、クリスマス会、節分（豆まき）、卒園式、書き初め、ひな祭り、買い物体験、ワークショップ体験、茶道体験。</p>				